

育ちの森 子ども支援室「ぬっく」

活動レポート
2018年 4月

新たな年度のスタートです

桜の開花が例年より早く、初夏のような陽気の中、いよいよ新年度が始まりました。希望を胸にわくわくさせている子もいれば、不安を募らせている子もいることと思います。

子ども支援室「ぬっく」は、市内在住の0～18歳の全てのお子さんに関わる相談を受ける公的機関です。お子さんの成長や発達に関する不安や心配について相談員（心理士・保健師・保育士・教員）が丁寧に対応させていただきます。一人で悩まず、お気軽に御相談ください。また、子育てに悩む保護者の方や指導に悩む教員のための子ども理解講座や支援研修会を計画しています。今年度の計画については、園や学校を通してお知らせしています。ぜひ、御参加下さい。

〈育ちの森所長 加藤邦夫〉

「ぬっく」への相談の状況

〈相談延件数〉 2017年度まで
約3100件

〈相談実人数〉 2017年度
約560人（新規約200人）

〈主な相談内容〉

- ・人間関係に関すること
- ・登園・登校渋りに関すること
- ・発達に関すること

☆多くのお子さん、保護者の方が来室されています。
お気軽に御連絡ください。

住所 袋井市高尾 754-11

電話 (0538) 45-0601

育ちの森について

2016年度に高尾地区に作られた【子ども・子育て支援エリア】の名称です。

- ◇子ども早期療育支援センター「はぐくみ」
- ◇教育支援センター「ひまわり」
- ◇外国人児童生徒初期支援教室
- ◇子ども支援室「ぬっく」

4つの施設が必要に応じて連携し、支援をしています。



「子ども理解講座」のお知らせ

2018年8月1日（水）14:10～15:40

講師：福岡 寿氏（ふくおか ひさし）

会場：月見の里学遊館うさぎホール

テーマ：発達の特性をもつ子どもへの接し方

☆保護者の方と教職員と一緒に参加する講座です

2018年度 活動計画

にこにこ笑顔とあたたかな言葉かけ

◇年間を通じて◇

- ☆来所相談
- ☆子どもへの個別支援
- ☆園・学校等への訪問

◇計画訪問◇

- 子ども支援プログラム「きんもくせい」
- ☆園への訪問（年1回）
- ☆小中学校への訪問（年2回）

◇研修◇

- ☆子ども理解講座（右上参照）
- ☆子ども支援研修会（教職員対象年3回）

◇ひらがな検査◇

- ☆ひらがな読み調べ（小学1年生対象）
- ☆ひらがな聴写テスト（小学3年生対象）
- ※希望校のみの実施